

区 分	令和 6 年度末 現在高見込	令和 5 年度末 現在高見込	増 減 額	備 考
財政調整基金	23億6,669万円 7千円	36億2,126万 9千円	△12億5,457万 2千円	繰入金 12億5,470万 1千円
減債基金	32万 4千円	32万 3千円	1千円	繰入金 0円
特定目的基金	59億770万 9千円	56億6,455万 1千円	2億4,315万 8千円	
郷土美術館 建設基金	1億7,584万 3千円	1億7,579万 2千円	5万 1千円	繰入金 0円
みどりの基金	8億3,094万 6千円	7億9,093万円	4,001万 6千円	繰入金 0円
ふるさと 創生基金	6,872万 4千円	6,872万 2千円	2千円	繰入金 0円
公共施設等 整備基金	32億7,557万 6千円	36億1,800万 3千円	△ 3億4,242万 7千円	繰入金 3億4,250万円
自転車等駐車 場整備基金	7,619万 3千円	7,619万 1千円	2千円	繰入金 0円
教育振興基金	2,248万 1千円	2,248万円	1千円	繰入金 0円
都市計画 事業基金	14億3,742万円	8億9,608万 5千円	5億4,133万 5千円	繰入金 0円
森林環境 譲与税基金	2,052万 6千円	1,634万 8千円	417万 8千円	繰入金 0円
合計	82億7,473万円	92億8,614万 3千円	△10億1,141万 3千円	繰入金 15億9,720万 1千円

求とし、整備の内容等を十分に精査した上で要求することなど2項目、④基金の活用等については、財政調整基金は、災害発生時や年度中の資金繰りに備え一定額の積み立てが必要であることを考慮し処分規定に沿って適切に活用することなど2項目、⑤各特別会計の予算編成は、一般会計に準じて適切に見積もること、などが掲げられました。

6年度一般会計予算案は歳入歳出それぞれ48億2100万円、前年度比21億6500万円、4.7%の増、3特別会計と合わせた総額は75億6726万3千円、前年度比23億4271万7千円、3.2%の増となりました。

下水道事業会計は、収益的収支のうち収入が23億2482万8千円、支出が22億9059万3千円、資本的収支のうち収入が9億9975万6千円、支出が16億4333万2千円となりました。

予算特別委員会において
市民自治フォーラムの賛同
を得て一般会計予算案の組
み替え案を提案した。

害用井戸水のPFAASを含めた水質調査の実施、⑧地域公共交通の市民ニーズ調査の実施、⑨都市計画事業基金積立金の増額に振り分ける。

この組み替え案は賛成少

4面へ続く

億406.2万6千円。教育費は改修・補修工事など、前年度比5億862.4万3千円、13・9%増の47億928.9万6千円となった。

物価高騰の影響が予測を大きく上回り、大変厳しい予算編成の中、市民負担増加を抑制したものとなった。

「未来志向の公共施設マネジメント」の推進、DXの推進や、こどもたちが伸び伸びと健やかに育つ未来をつくるための投資等、次の50年を見据えた予算編成を高く評価する。

4面へ続く